＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	未来の家とっとり
グループの名称	未来の家を建てる
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	影井　智子　代表者印
代表者所属先	有限会社ライフライズ
代表者所在地	鳥取県鳥取市足山174-1
代表者電話番号	0857-28-3098

（グループ事務局）

事務局事業者名	有限会社ライフライズ
事務局担当者名	影井　俊一郎　印
事務局郵便番号	680-0943
事務局所在地	鳥取県鳥取市足山174-1
事務局電話番号	0857-28-3098
事務局FAX	0857-28-3098
事務局担当者E-mail	life-rise@beige.plala.or.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	未来の家とっとり
２．グループの名称(必須)	未来の家を建てる
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	鳥取県
５．結成年(必須)	2018　年
６．グループ代表者名(必須)	影井　智子
７．グループ代表者の所属先(必須)	有限会社ライフライズ
８．グループ代表者所在地(必須)	鳥取県鳥取市足山174-1
９．グループ代表者電話番号(必須)	0857-28-3098
１０．グループ事務局事業者名(必須)	有限会社ライフライズ
１１．グループ事務局担当者名(必須)	影井　俊一郎
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	680-0943
１３．グループ事務局所在地(必須)	鳥取県鳥取市足山174-1
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0857-28-3098
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0857-28-3098
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	life-rise@beige.plala.or.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	5	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	4	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	4	
Ⅳ．プレカット	1	
Ⅴ．設計	2	
Ⅵ．施工	11	
Ⅶ．木材を扱わない流通	1	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	「鳥取県産材」	鳥取県	「鳥取県産材」産地証明制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		30	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	30	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	6	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		30	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	30	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	6	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	10	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	2	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	5	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	1	棟	
			200	㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	工事請負契約を結び事務局に申し込みをした順に割り当てる。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸	
	優良建築物型						
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸	
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
31	Ⅰ － 1	株式会社米子木材市場		689-3512	鳥取県米子市泉706－216	0859-27-0721
31	Ⅰ － 3	株式会社倉吉木材市場		682-0041	鳥取県倉吉市河北町125	0858-26-0251
31	Ⅰ － 4	八頭中央森林組合		680-0461	鳥取県八頭郡八頭町郡家763－10	0858-72-1111
27	Ⅰ － 6	石谷林業株式会社		550-0023	大阪府大阪市西区千代崎2－19－4	06-6581-3241
31	Ⅰ － 7	智頭町森林組合		689-1402	鳥取県八頭郡智頭町智頭2081－4	0858-75-0075
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
31	Ⅱ － 4	八頭中央森林組合		680-0461	鳥取県八頭郡八頭町郡家763－10	0858-72-1111
31	Ⅱ － 5	有限会社上紙材木店		689-1211	鳥取県鳥取市用瀬町別府430－4	0858-87-2484
31	Ⅱ － 7	智頭町森林組合		689-1402	鳥取県八頭郡智頭町智頭2081－4	0858-75-0075
31	Ⅱ － 8	若桜木材協同組合		680-0701	鳥取県八頭郡若桜町若桜1344－1	0858-76-5100
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
31	Ⅲ － 2	大山プレカット協業組合		689-3323	鳥取県西伯郡大山町荘田693	0859-53-3330
31	Ⅲ － 4	八頭中央森林組合		680-0461	鳥取県八頭郡八頭町郡家763－10	0858-72-1111
31	Ⅲ － 5	有限会社上紙材木店		689-1211	鳥取県鳥取市用瀬町別府430－4	0858-87-2484
31	Ⅲ － 7	智頭町森林組合		689-1402	鳥取県八頭郡智頭町智頭2081－4	0858-75-0075
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
31	Ⅳ － 2	大山プレカット協業組合		689-3323	鳥取県西伯郡大山町荘田６９３	0859-53-3330
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
31	Ｖ － 10	TO－BU建築設計事務		680-0908	鳥取県鳥取市賀露町西1丁目2939－3	0857-28-2360	○	
31	Ｖ － 11	有限会社秀建		680-0904	鳥取県鳥取市晩稲534	0857-30-0810	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							11	○	○
31	Ⅵ － 9	78393	東部住設有限会社		680-0908	鳥取県鳥取市賀露町西1丁目2939－3	0857-28-2360	○	
31	Ⅵ － 11	78413	有限会社秀建		680-0904	鳥取県鳥取市晩稲534	0857-30-0810	○	
31	Ⅵ － 12	78333	建築工房コージー株式会社		689-0501	鳥取県鳥取市青谷町青谷4037－4 グリーンハイツあおや1号	0857-85-0120	○	
31	Ⅵ － 13		株式会社河本建築工業		682-0722	鳥取県東伯郡湯梨浜町はわい長瀬763－9	0858-35-3900		○
31	Ⅵ － 14		株式会社伊藤建設		689-2304	鳥取県東伯郡琴浦町逢東873	0858-53-0251	○	
31	Ⅵ － 15		株式会社たかた		689-0425	鳥取県鳥取市鹿野町今市350	0857-84-2236		○
31	Ⅵ － 16		株式会社荒井工務店		682-0812	鳥取県倉吉市下田中町882	0858-22-7744		○
31	Ⅵ － 17		有限会社森本工務店		689-0331	鳥取県鳥取市気高町浜村783番地1296	0857-82-2077		○
31	Ⅵ － 18		湯口建設有限会社		689-0332	鳥取県鳥取市気高町勝見573－1	0857-82-1818		○
31	Ⅵ － 19		株式会社AG House		680-0814	鳥取県鳥取市南町717	0857-30-5220		○
31	Ⅵ － 20	78396	福山建築		682-0023	鳥取県倉吉市山根539－1 MARUWA39 plaza2F	0858-27-0112	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
31	Ⅵ－ 9	78393	東部住設有限会社	4 戸	3 戸	4 戸	3 戸	1 戸	0 戸	2 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上			○
31	Ⅵ－ 11	78413	有限会社秀建	6 戸	7 戸	1 戸	3 戸	2 戸	2 戸	1 戸	4 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	4以上		○	○
31	Ⅵ－ 12	78333	建築工房コージー株式会社	2 戸	4 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
31	Ⅵ－ 13		株式会社河本建築工業	4 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
31	Ⅵ－ 14		株式会社伊藤建設	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
31	Ⅵ－ 15		株式会社たかた	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
31	Ⅵ－ 16		株式会社荒井工務店	7 戸	7 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
31	Ⅵ－ 17		有限会社森本工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
31	Ⅵ－ 18		湯口建設有限会社	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
31	Ⅵ－ 19		株式会社AG House	4 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
31	Ⅵ－ 20	78396	福山建築	15 戸	13 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	11 戸	8 戸	100 ㎡	100 ㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
31	Ⅶ － 21	有限会社ライフライズ		680-0943	鳥取県鳥取市足山１７４－１	0857-28-3098
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）未来の家とっとり	（地域型住宅供給対象地域）鳥取県
２．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称）未来の家を建てる	（結成年）2018　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	鳥取県は地震が多いので、耐震性能を重視する。 夏は高温多湿で冬は降雪が多く気温が低いので、断熱性能の高い家を建てる。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	高い湿度からくる木材の腐朽を防ぐため、土台と土台から１mの高さの木材に劣化等級3に対応する処理を行う。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	「鳥取県産材」を床板、内装材、外装材にできるだけ使用するよう努力する。	◎
④ ①～③の背景	積雪荷重や多発する地震による家屋の倒壊を防ぐため、それに耐える木材が高湿度やシロアリでいたまないように保存処理をすることが求められる。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	ゼロエネルギー住宅は、UA値を０．５以下とする。	◎

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：　積雪荷重対策のため、主要構造部の柱は120mm角以上とする。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：　使用建材の共同化を図ることで、割安な価格で購入する。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：　木材に劣化対策を必ず行うことで、住宅の長寿命化を図る。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：　事務局と施工グループ員で共同化する建材を協議し使用していく。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：　事務局と流通業者で検討し合理化を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：　合理化のための会議を2ヵ月に1回行う。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：　合理化のための会議を開き、グループ内で情報を共有する。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：　建築する地域型住宅全てに、劣化等級3に対応する処理を行う。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：　2年に1回、基礎のひび割れ・点検口からの木材のチェック等の検査を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：　消費者への見積書に内訳書を添付する。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：　地域型住宅の啓蒙活動として、チラシや広告を行う。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：　効率の良い流通体制・施工体制をとり、週休2日を確保する。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：　技能者の資格や現場の就業履歴等を評価し、技能・経験にふさわしい給与を実現する。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：　全社員が社会保険に加入する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：　年に一度、健康診断を受診する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		長時間労働が発生しないようにする為、適正な工期設定を行う。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）未来の家とっとり	（地域型住宅供給対象地域）鳥取県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）未来の家を建てる	（結成年）2018　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴情報を「いえかるて」に登録する。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：いえかるて正会員の機関に加入する。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工グループ員は、登録結果状況を事務局に連絡する。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：維持保全計画書に沿ったメンテナンスを行う。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：グループ員同士で維持管理の内容を検討し、改善を行う。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工グループ員は、点検補修の結果を事務局に連絡する。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ員が講師となり、施主様に住まい方の学習をしていただく。	◎
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：グループ員が講師となり、施主様にDIY体験をしていただく。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：リフォームイベント時等の機会に相談ブースを設けて行う。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：事務局と施工グループ員で、維持管理についての検討会議を行う。	◎
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：チラシやHPに住まい方情報を掲載し周知する。	◎
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：施主様の了承を得られた場合、他の施工グループ員がメンテナンスを行う。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：事務局と施工グループ員で、瑕疵についての勉強会を行う。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			チラシやHPで、住宅履歴情報システム「いえかるて」の意義を施主様に伝える。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：事務局が主導し、施工グループ員を集め開催する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が、土台据えの時と建て方の時に現場検査を行う。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：現場チェックシートを使用して確認する。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：２０２１年までにグループとして長期優良住宅を１００戸以上、ゼロ・エネルギー住宅を５０戸以上、低炭素住宅を５０戸以上供給する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：施工グループ員の協力を得て、現場で技術研修会を行う。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が各グループ員に聴取を行い、合理化に向けての改善案を会議にて提案・検討する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　10		今年度の参加目標人数　15	◎
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　10		今年度の参加目標人数　15	◎
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局が日程等の情報を設計・施工グループ員に伝え、参加を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：積極的に省エネ化・耐震化を促進する材料を地域型住宅建設に取り入れる。	◎
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：今のところ、予定はありません。	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			長期優良住宅やゼロ・エネルギー住宅の建設に慣れていない施工グループ員に対して、技術的審査適合の取得や所管行政庁への認定申請のサポート等を事務局を中心として行う。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）未来の家とっとり	（地域型住宅供給対象地域）鳥取県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）未来の家を建てる	（結成年）2018 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造材の50%以上に地域材を使用する。 通し柱は120mm角以上とする。 「鳥取県産材」、合法木材の順に優先して使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　■ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　■ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	基本的な地域材の流れ 原木供給 → 製材 → 流通 → プレカット → 施工 → 施主様 ※1　海外からの米松等の材料は原木供給者の特定が困難な為、製材か流通のグループ員による合法性の証明によって代替する。 ※2　一部の施工グル―プ員においては手刻みによる加工を行うため、地域材の供給の流れの中で製材グループ員から直接購入を行う場合がある。	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある → 内容：事務局が施工グループ員の受注状況をにヒアリングし、製材グループ員に適宜伝達することで円滑な在庫がある仕組みを作る。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある → 内容：上記の情報を共有することにより、安定的な価格で木材の供給を行う。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：川上から川下までの情報を共有することにより、需要予測を行う。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：地域の職人と連携し、後のメンテナンスも行う。	◎
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：耐寒性能に優れた石州瓦を積極的に活用する。	◎
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：因州和紙を積極的に活用する。	◎
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：因州和紙を積極的に活用する。	◎
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：智頭特産の杉玉を施主に提案する。	◎
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：因州特産の和紙を意匠に取り入れる工夫をする。	◎
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：伝統的なデザインである石州瓦を積極的に活用する。	◎
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：施工グループ員は施主様が健康に過ごせるよう、冬の温度のバリアフリーや夏の日射遮蔽性能を重視した住まい方について説明を行う。グループとしても住まい方の勉強会を開催し、グループ員全体の理解を深める。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：街並みが良い地域の住宅のデザイン・色合いなどを研究し、地域型住宅の建設に役立てる。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→ 内容：グループの事例集を作成し、畳や襖や無垢材の活用を施主様に積極的に提案する。	◎
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		施主様に対し地元地域の木材や建築材料を利用する事により、森林の整備が進むとともに地域の雇用・経済発展に役立つことをPRし、「鳥取県産材」の地産地消の促進を図る。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組		
平成28年熊本地震の復興に資する取組	「鳥取県産材」が不足した時に合法木材で補う場合、熊本県の木材を積極的に使用するようにグループ員に促す。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）未来の家とっとり	（地域型住宅供給対象地域）鳥取県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）未来の家を建てる	（結成年）2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

①高度省エネ型地域型住宅の断熱性能は、平成28年基準とする。

②認定低炭素住宅と性能向上計画認定住宅は、エネルギー削減量（Ro）が15％以上とする。

③ゼロ・エネルギー住宅は、太陽光を除くエネルギー削減量（Ro）が30％以上、全体のエネルギー削減量（R）が125％以上とする。
外皮平均熱貫流率（UA値）を0．5以下とする。
BELSの☆☆☆☆☆を取得する。

④優良建築物は、エネルギー削減量（Ro）が10％以上とする。
BELSの☆☆を取得する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。